



高松城 中野武宮 KadaPam

香川大学
イノベーションデザイン研究所
創造工学部 造形・メディアデザインコース
國枝研究室



中野武宮KadaPam@高松城

- 実施場所 高松城 玉藻公園内
- 日時 2023年6月17日（土）、18日（日）
10:00-15:00 小雨決行
- スタート地点
 - 高松城 西門：パンフレット配布、利用方法説明
- 探索スポット
 - 城内4箇所
- ゴール地点
 - 披雲閣前：差し代わったパンフレット印刷配布＋景品贈呈、アンケート
 - しゃべる中野武宮コンテンツの紹介



中野武宮KadaPam

高松城6月17、18日

中野武宮とはどんな人物なのか？

中野武宮
(1848~1918)

官僚時代を経て、愛媛県の県会議員に当選、次いで県会議長となり、愛媛県からの香川県の独立（再置）運動に奔走。



守ると決めた古里が壊れていく。これでいいのか。

士魂商才 中野武宮

- ・維新の際不遇であった高松藩の出身者の中で、最も早く中央に入り込んで、奇蹟的ともいべき香川県の独立に貢献
- ・衆議院議員でありながら、日本を代表した企業の再建を迅速に成功させ、数多くの会社の創業に貢献した実力経営者
- ・渋沢栄一と連携し、国家的プロジェクトの実現や、錯綜した紛争の仲裁など、公平無私な実業家として公益に貢献

KadaPamの楽しみ方

裏面にある写真は昔の玉藻公園内の写真です。その場所を探して同じ構図で写真を撮ると撮影した写真に入れ替えることができます。4か所すべてを探して撮影して、ゴールで自分だけのパンフレット受け取りましょう。

KadaPam (カダパン) について

KadaPam (カダパン) はガイドブックの写真をお自身の写真と置き換えることで旅の思い出を記録する観光ガイドブック作成/印刷システムです。右のQRコードからシステムを利用できます。



*写真は外部に公開しませんが研究目的に利用する可能性があります。

制作情報
香川大学 創造工学部
造形・メディアデザインコース

中野武宮顕彰会 (松平公益会)
株式会社 リコー、リコー・ジャパン

KadaPam 中野武宮の歩み



中野武宮が高松城に残した歴史をたどってみよう



①西門入り口付近にある水門です。ここからお堀の中へ海水が流れ込んでいます。現在ではこの水門のそばから船に乗って遊覧することも可能です。



②中野武宮が大隈重信夫妻を招待したときに撮影された写真です。中野武宮は、大隈重信の協力を得て香川県の独立を成功させました。

KadaPam 中野武宮の歩み



こちらのQRコードを読み込むと、中野武宮からのメッセージ動画を視聴することができます。コースを制覇した後は是非ご覧下さい。



パンフレット中の写真は玉藻公園内で撮影されたものです



③天守閣に行くための鞆橋です。中野武宮や大隈重信たちもこの橋を渡って天守へと向かっていったのでしよう。



④天守閣跡を少し離れたところから眺めています。美しかったものが取れていく様子は町の衰微を強く印象づけ、中野武宮に強い危機感を抱かせました。

(当日のパンフレットとは異なる可能性があります)

観光ガイドブック生成/印刷システム KadaPamとは

KadaPam カダパン

観光中に撮影された写真から画像認識技術を用いて写真を置き換えた観光ガイドブックを生成し、プリンタを用いて印刷するサービス

2016年に香川大学と株式会社リコーの共同研究で開発
これまで小豆島、善通寺市において実証実験を展開

KadaPamを用いることで

1. 観光者は自身の観光を振り返ることができる
→ 観光の思い出を定着させる
2. 自身のガイドブックを他の観光者へ公開できる
→ 新たな観光者を観光地へと誘う
3. ガイドブックを利用する観光者の観光行動を分析できる
→ 観光者のニーズを抽出する

→ 以上の利点を活かし、今回は中野武宮知名度向上での活用を企画



オリジナルのパンフレット



自分の撮影した写真に置き換わったパンフレット

オリジナルのパンフレットを利用して観光スポットをめぐり、同じ構図での写真を撮影することで、自分に撮影した写真に置き換わった新しい自分だけのパンフレットを作成して持ち帰ることができる。

過去の実施例：善通寺市での実証実験

スタート、ゴール地点のイメージ

2020年11月 善通寺市にて



善通寺（スタート地点）



偕行社（ゴール地点）

